

# J-DeEP<sup>(※1)</sup>技術研究組合（略称：ジェイ・ディーブ）の概要

別紙



設立認可年月：平成25年2月18日

理事長：珠久 正憲（元 三菱重工業（株）船舶技術部長）

組合員：（株）IHI、（独）海上技術安全研究所、川崎重工業（株）、  
ジャパン マリンユナイテッド（株）、（一財）日本海事協会、  
日本郵船（株）、三井造船（株）、三菱重工業（株）（50音順）

※1：Japan offshore Design and Engineering Platformから抜粋

事業の概要：新たな海洋開発に関する技術の研究開発

## ○組合設立の目的

ロジスティック・ハブ方式<sup>(※2)</sup>の開発等を念頭に、新たな海洋開発プロジェクトの実現に必要な技術の研究開発及び市場開拓能力を獲得する。

## ○実用化の方向性

同方式の実現のため、必要な大型浮体、高速船、着陸施設等の技術を開発しつつ、最適輸送・経済性評価や安全・リスク評価、市場調査等を同時並行的に実施。

## ○事業化の目途の時期

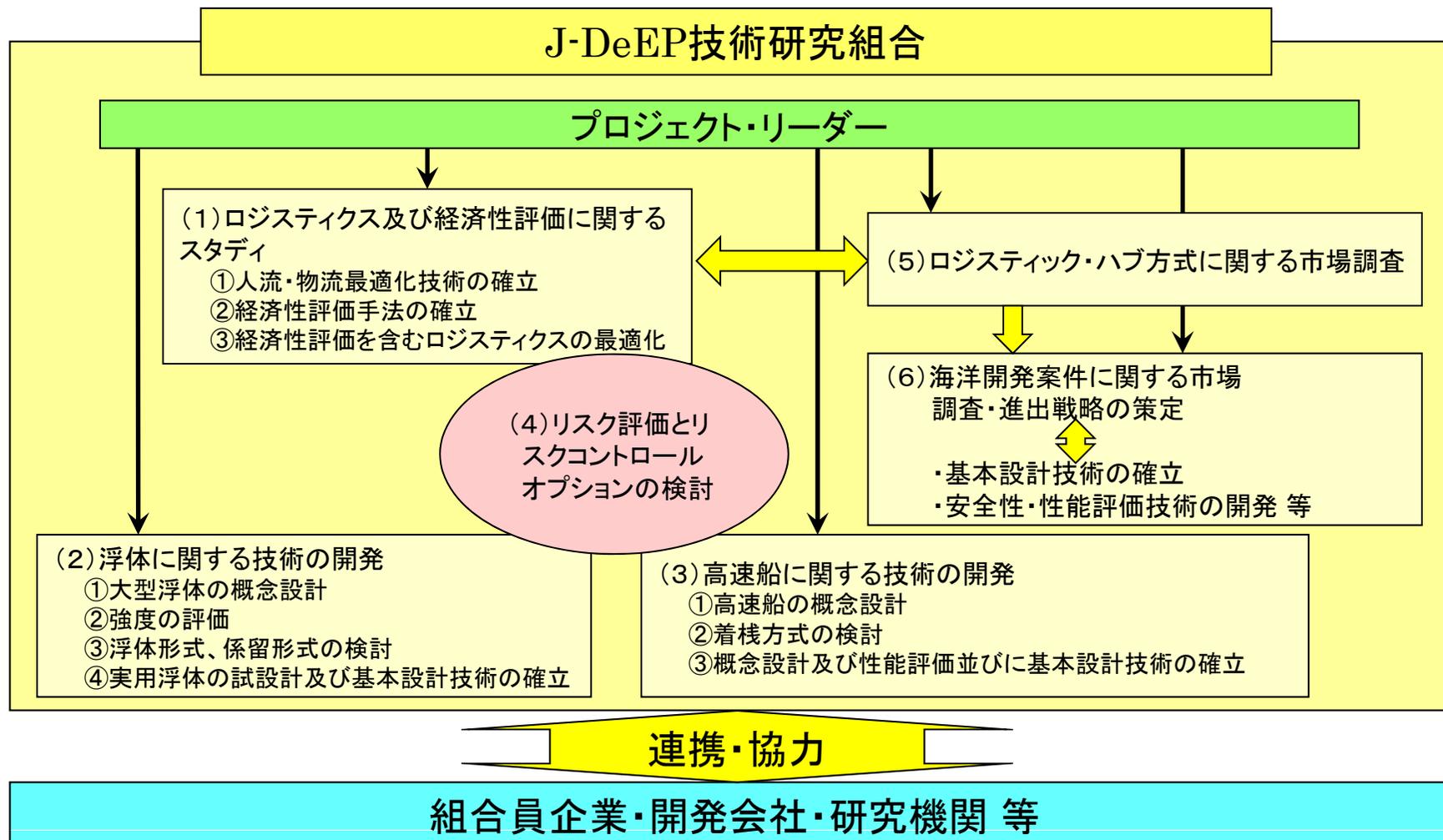
平成26年度までに技術開発や安全性評価等を実施し、平成27年度から事業化することを目指す。

※2：ブラジル海域のような鉱区に数多く点在する洋上施設群へ人員・物資を効率的に輸送するため、洋上施設群近傍に大型の鋼製浮体（ハブ）を配備し、陸とハブの間を高速船による大量輸送で、ハブと洋上施設群の間をヘリコプターによるシャトル輸送で結ぶハブ・アンド・スポークスの新たな輸送方式



ロジスティック・ハブ方式のイメージ

## ●研究開発体制



## ●役員及び職員

役員	理事長	常勤	珠久正憲(元 三菱重工業(株)船舶技術部長)	理事	非常勤	福田典久(三井造船(株)副事業本部長)	
	専務理事	非常勤	安部昭則(株IHI執行役員)	監事	非常勤	菅 勇人(( 財)日本海事協会 業務執行委員)	
	理事	非常勤	上田直樹(三菱重工業(株)副総括部長)				
	理事	非常勤	大松哲也(ジャパン マリンユナイテッド(株)副本部長)	職員	研究員(各社勤務)		21名
	理事	非常勤	小沼可幸(日本郵船(株)海洋事業グループ長)		事務員(組合勤務)		3名
	理事	非常勤	田中一郎(川崎重工業(株)基本設計部長)		計		24名